

## 令和7年度東京都地域包括支援センター職員研修現任者研修（テーマ別）カリキュラム

### 1 高齢者の見守り ～ひとり暮らし高齢者等を見守るための関係機関との連携、地域づくり～

令和8年1月14日（水） 10:00～16:00

時刻	形態	内容	到達目標	講師
10:00～10:05		オリエンテーション		
10:05～10:25	講義	東京都の施策	都内の高齢者の状況、見守りに関する東京都の施策を理解する。	東京都福祉局 高齢者施策推進部 在宅支援課
10:25～11:25 (途中休憩あり)	講義	見守りの基本事項	見守りの重要性、方法、機能を理解する。	※
11:25～11:55	講義	消費者被害防止のための取組	消費生活総合センターと連携した高齢者の消費者被害の対応について理解する。	東京都消費生活総合センター
11:55～12:00	講義	まとめ	午前の研修内容を振り返る。	※
12:00～13:00		昼休憩		
13:00～16:00 (途中休憩あり)	講義 演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り活動による発見～対応の流れ</li> <li>・関係機関との連携、ネットワーク作り、見守りを支える地域づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発見～対応の各段階におけるポイントを学ぶ。</li> <li>・日常業務と見守り活動の関連性について理解する。</li> <li>・自身の地域の見守りの状況を振り返り、支援が必要な高齢者の早期発見・対応ができる地域づくりを考える。</li> </ul>	※

※講師 足立区社会福祉協議会 地域福祉部 基幹地域包括支援センター 西部担当課長 和田 忍 氏  
三鷹市大沢地域包括支援センター センター長 香川 卓見 氏

### 2 ファシリテーション ～地域包括支援センターが主催する会議等の効果的な運営～

令和8年1月26日（月） 10:00～17:00

時刻	形態	内容	到達目標	講師
10：00～10：05	オリエンテーション			
10：05～10：35	講義	地域包括支援センター職員に求められるファシリテーションとは	地域包括支援センター職員にとってのファシリテーションの重要性を理解する。	立川市保健医療部 高齢政策課 在宅支援係長 石垣 裕美 氏
10：35～12：00 (途中休憩あり)	講義 演習	・職場における会議の問題について ・ファシリテーターの役割と機能 ・ファシリテーションに求められるスキル	・会議における進行の枠組みを理解し、ノウハウのポイントを学ぶ。 ・会議参加者が意欲的に発言できる承認のスキルを習得する。 ・会議参加者が納得できる結論を導くための合意形成のスキルと質問のスキルを習得する。	株式会社スプリングフィールド 代表取締役 春野 真徳 氏
12：00～13：00	昼休憩			
13：00～16：50 (途中休憩あり)	講義 演習			
16：50～17：00	研修のまとめ			石垣 裕美 氏【再掲】

本テーマ（ファシリテーション）は、事前課題があります。

事前動画視聴（15分程度）とワークシートの記入を行っていただきます。

### 3 包括内の多職種連携 ～地域包括支援センターの力を引き出すチームづくり～

令和8年2月18日（水） 10：00～16：30

時刻	形態	内容	到達目標	講師
10：00～10：05		オリエンテーション		
10：05～12：00 （途中休憩あり）	講義 演習	「効果的な多職種連携とチームワーキング」	・多職種連携の意義とチームワーキングについて理解する。	公益財団法人 東京都福祉保健財団 東京都高齢者・障害者 権利擁護支援センター 河合 美千代氏
12：00～13：00	昼休憩	「専門職としてのやりがいとチームワーキング」	・専門職としてのやりがいとチームワーキングについて理解する。	
13：00～16：30 （途中休憩あり）	講義 演習	「チームへの信頼とチームワーキング」	・チームへの信頼を高める方法を考える。	東京都地域包括支援センター職員研修 カリキュラム作成部会 委員

※各カリキュラムは、都合により変更になる可能性があります。